‴海外作品



◆ブラジル

豚小屋に南瓜汚れの斧一つ 村上 士郎



◆ブラジル

倒木を渡りて蟻の道続く 百合由美子 ◆ドイツ

板チョコの正しく割れて冬に入る 露 砂

入選

◆ブラジル

春の泥飛び散る脚の白さかな 浅海喜世子 移民らの育てし園の大桜 浅海喜世子 大夕焼け令和を知らず逝きし夫 新井 慶子 大笑ひして春愁吹き飛ばし 井上 人栄 美しきしずくを残し夕立ゆく ブラジルの大地を切りさく稲光 大石喜久江 大きな手固き握手を枇杷祭 織田真由美 椰子の月大正生まれの兵の墓 香山 和栄 柔道家に東京仕立の浴衣縫ふ 香山 和栄 洩れ聞こゆ演歌や句座のうららけし 末黒野や蟻塚あまたあるばかり 小村 広江 太陽に足裏をかざし日向ぼこ 佐藤けい子 万物を消して荒ぶる大夕立 宿利 嵐舟 秋 高 し 大 会 宣 誓 ポ 語 日 語 須賀吐句志 寝静まる大アマゾンの初日の出 早蕨の地中の秘密抱く渦 武田 知子 大根を干してゆとりの暮しかな 一雨に彩を失ひ山眠る 玉田千代美 大空の点となるまで鷹昇る 西 朋子 青山ときめしブラジル黄イペー 黄イペー連れて来られし国に古り 西谷 律子 手短に里への便り花珈琲 馬場園かね 茸生る猫が爪研ぐ木のもとへ 開拓の原点であるわらび摘む 廣瀬美知子 病む地球咳するようにハリケーン ブラジルの春の寒さに従へず 空中に大見得を切る奴凧 前田 昌弘

上山 泰子 児玉 和代 高谷 幸子 玉田千代美 西田ハルノ 馬場園かね 藤井ひろすけ 二見智佐子

ミサイルの飛ばぬ大空雲の峰 宮原 育子 樹海染め大河も染まる大夕焼 安井 信子 蟻塚を守るが如し昼の木菟 山根 敦枝 大瀑布二国に架かる二重虹 山根 敦枝 喜雨来るはじめしずかにゆるやかに 山本 幾彌 土煙従え大地冬耕す 百合由美子 日本人通し異国にさくら餅 吉田しのぶ 十字切る孫娘となり朝涼し 渡辺 悦子 ◆アメリカ 雄大な砂漠の夕日ゆるく落つ アーテイス道子 日の陰り初む八月の真珠湾 アンダーソン 明 三つまでの願ひ叶へよ雲の峰 さくはらあや 三エイカー先づ一本の苗木植う 高岡 啓子 大夏木地球の裏にも地平線 高岡 啓子 煮凝の封じ込めたり日本海 得野 京子 船便の新刊届く秋深し 中澤 仁子 空壕や茂りの中の風の声 中野 詩万 穴惑ひまるで案ずるふうもなく 美奈 ロイ 晴朗や鯨汐吹くロマ岬 茂木ひさを 雪渓やセコイア谷の香のほのか 森井 三喜 ◆ドイツ

人の世になだれてオーロラ. 銀漢も

かすかなる鉄路の響き秋の空 石川 弓子

夏来るニベアの青缶使い切り 川村美砂子

●フランス

◆ニューカレドニア

ホボーム希子